

決算報告書

第2期（平成17年度）

自 平成17年4月1日

至 平成18年3月31日

国立大学法人九州工業大学

平成17年度 決算報告書

国立大学法人 九州工業大学

(単位:百万円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	5,961	5,961	－	
施設整備費補助金	545	566	21 (注1)	
施設整備資金貸付金償還時補助金	714	2,143	1,429 (注2)	
補助金等収入	－	34	34 (注3)	
国立大学財務・経営センター施設費交付金	34	34	－	
自己収入	3,722	3,738	16	
授業料、入学金及び検定料収入	3,654	3,632	△ 22	
雑収入	68	106	38	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,096	1,139	43 (注4)	
計	12,072	13,614	1,542	
支出				
業務費	6,843	6,490	△ 353	
教育研究経費	6,843	6,490	△ 353 (注5)	
一般管理費	2,840	2,897	57 (注6)	
施設整備費	579	600	21 (注7)	
補助金等	－	34	34 (注8)	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,096	1,161	65 (注9)	
長期借入金償還金	714	2,143	1,429 (注10)	
計	12,072	13,325	1,253	
収入－支出	－	290	290	

○予算と決算の差異について

(注) 決算額及び差額については、百万円未満を四捨五入しておりますので、合計金額と一致しないことがあります。

(注1) 平成17年度補正予算により施設費補助金が追加配分されたため予算額に比して決算額が21百万円多額となっております。

(注2) 施設整備資金貸付金償還時補助金については、平成17年度補正予算により繰上償還を行ったため、予算金額に比して決算金額が1,429百万円多額となっております。

(注3) 平成17年度において現代的教育ニーズ取組支援プログラムが採択されたため予算金額に比して決算金額が34百万円多額となっております。

(注4) 受託研究費の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が43百万円多額となっております。

(注5) 教育職員の退職金見込額が過大であったため予算額に比して決算額が少額となっております。

(注6) 事務系職員の退職金見込額が過少であったため予算額に比して決算額が多額となっております。

(注7) (注1)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が21百万円多額となっております。

(注8) (注3)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が34百万円多額となっております。

(注9) (注4)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が65百万円多額となっております。

(注10) (注2)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が1,429百万円多額となっております。